



令和二年 文月

城北中だより

城北中学校教育目標

○思いやりのある生徒	1年	156名
○真剣に学ぶ生徒	2年	172名
○健康な生徒	3年	155名

特別支援学級	8名
全校生徒数	491名

にちにちこれこうじっ

日々是好日 ～私釈～

校長 玉崎 芳行

「おはようございます。」

学校が再開した。朝の校門に立つ。制服をまとい、友と肩を並べ、登校するあなた。いつもの風景と少しだけ異なるマスク姿ではあるが、目を合わせ、会釈をし、挨拶を交わす。あなたの爽やかな挨拶に、あなたの清しい笑顔に、つい心が躍り、少し歩みを共にし、二の句を継いでしまう。

「朝ご飯、食べてきましたか？ 二人は、パン派かな？ ご飯派かな？」

『はいっ！ 食べてきましたーっ！ もちろんご飯ですよ～！』 『え～っ？ 私は、パン派です。それとヨーグルトも！』

しっかり摂食しているからだろうか、声に張りがある。瞳も起きている。好し、今日もがんばれ！

「睡眠時間、どのくらいかな？ 朝は、自分で起きてるの？ それとも…」

『目覚まし時計が友達です。』 『5時間くらいです。家の人に起こしてもらってます。』 『昨日は4時間くらい…二度寝が得意です。』 『11時には寝てます。自分で起きます。』

睡眠は、あなたの心身の成長に関わる大切なもの。どんどん大人びていくね。好し、健やかな証しだ！

「つかぬ事を伺いますが、お家の方が作って下さるメニューで、イチバン好きなものは何かな？」

『ピザかな…』 照れくさそうに返すあなたの顔には、あなたの素直な心根がそのまま表れている。

『オムライスです。うちのオムライス、マジ美味しいんです！』 『あーっ、うちもオムライスだよ！』

『あたしも～！！』 『うちは、マグロとアボガドのカルパッチョ』 『すごっ！ レストランみたい！』

みんな、ホントに大好きなんだね。嬉しそうに語るあなたの顔、お家の方に見せてあげたい。好し、イイ顔してる！

何気ない日常の中で、最も身近な人の、たくさんの想いが、あなたにさり気なく寄せられている。

きっと、あなたの『おはよう。』が、あなたの『いただきます。』が、あなたの『行ってきます。』が、あなたの『ただいま。』が、あなたの『ごちそうさま。』が、その想いに応えているのかもしれない。

普段は気付かない、それらの温かくて深い想いに、心の中で頭を下げしてみる日があっても好い。